

学校だより

杉祥ヶ岡

No.7

発行
今市第三小学校

発行日
H29.11.20

一人ひとりの児童を伸ばすために

児童指導主任

「やろうと思えば誰でもできるあたり前のことをしつかりやろう。そうすれば、今三小の子どもたちは、もっともっと立派になります。みんなですばらしい学校を築いていきましょう。」

これは、私が一昨年から言い続けてきた言葉です。学校全体で「今やること」

を意識して生活することができるようになり、名札をつけることや脱いだ上履きをきちんとそろえることがあたり前になってきました。代表委員会とも協力してチェックカードを作成し、毎日反省することで、意識して生活するようになりました。

また、子どもたちが、自分から大きな声であいさつをすることができるようになってほしいという願いを込めて、毎朝校門で声をかけるようにしています。三年近く続けていますが、子どもたちが笑顔で元気よくあいさつを返してくれると、とても気持ちがいいです。
これからも一人ひとりの児童を伸ばすために、基本的な生活習慣をしつかりと身につけられるよう励ましていきたいです。



臨海自然教室

〇五年生

二泊三日の臨海自然教室は、天気には恵まれませんでした。大洗水族館です。その中でも特に楽しかったのは、大洗水族館です。なぜなら、いろいろな魚を見ることができたからです。また、活動の班長に選ばれて、実行委員も経験して、責任を持って活動したり、生活したりすることができました。

臨海自然教室で楽しかったことは、館内ウォークラリーです。いろいろな問題を解きながら班のみも一つは、大洗水族館です。活動班で行動しました。いろいろな魚がいてとてもきれいでした。これからもみんな協力して楽しいクラスにしていきたいです。

私が一番思い出に残ったことは、アクアワールド大洗水族館での班別行動です。見る場所をみんなで話し合いながら行動して、めずらしい生き物をたくさん見ることができたので、とてもうれしかったです。二番目に思い出に残ったことは、日の出が見られたことです。生まれて初めて海からのぼる朝日を見られたので感動しました。また見たことと思いましたが、五年三組 F・Y

花いっぱい運動



11月7日(火)の昼休み、環境委員会が中心となって校舎の花壇にパンジーを植えました。環境ボランティアの皆様にもお力添えいただき、学校園と花壇を中心に植え付けました。寂しかった花壇があっという間に色とりどりのパンジーで埋まりました。マリーゴールドや今回のパンジーで、年間を通して子どもたちの目と心を和ませてくれます。本当にありがとうございました。

特別支援教育の視点から

今三小の特徴の一つとして、「特別支援教育の充実」があります。一人一人の児童が学びやすい環境をつくるため、学習ボランティア・心の教育相談・スクールカウンセラーの先生方が本校に来て下さっています。「そわそわして落ち着きがない。コミュニケーションが苦手。文章を読むのが苦手。計算ミスが多い。」など後家庭でも気になることがありましたら何でも御相談ください。子どもたちが充実した学校・学級生活を送れるよう支援します。



